

ぶどう特報



No.3 H29. 5. 12
JA中野市営農センター
JA中野市ぶどう部会

- ◆生育状況は昨年と比較して7日程度遅れています。（平年並みです）今後の防除タイミングには注意しましょう。
- ◆露地ぶどうの生育状況は種なし巨峰で展葉2～3枚程度（ぶどうセンター周辺5/10現在）
- ◆今回の防除から散布間隔10日を厳守厳守しましょう。べと病・晩腐病・灰色かび病の重要防除時期です。

ぶどうセンター付近 露地巨峰	発芽期	展葉期	開花期	満開期	落花期
平 年	4月27日	5月1日	6月8日	6月11日	6月14日
昨 年	4月21日	4月25日	5月28日	6月2日	6月5日
本 年	4月28日	5月2日	6月8日頃？	6月11日頃？	6月14日頃？

【第2回ぶどう薬剤散布】

散布時期	展葉 6 枚頃（5／16～21 頃、もしくは前回から 1 0 日後）				
散 布 薬 剤	水	100ℓ	散布日	月	日
	展着剤（ハイテンパワー）	10mℓ			
	アリエッティ C 水和剤	125g（45 日前、2 回）	散布量		ℓ
	※有核巨峰は【マルポロン 100g（花振り防止）】 ※種なしは 【ビックマグ 100g（葉の健全化）】 または、【グリーンデイズ 100g（葉の健全化、微量要素補給）】 ※は葉面散布剤です。天候不順対策として入れて下さい。				
散 布 量	1 0 アール当り 3 0 0 ℓ 死角のないように散布				
適用病害虫	べと病・黒とう病・灰色かび病・晩腐病				
注 意 点	① 今回から 10 日間隔での薬剤散布を実施する。				
	② アリエッティ C 水和剤とオーソサイド水和剤 80 の一成分が同一のため、散布回数に注意する。 (合計 2 回まで)				
	③ シャインマスカットの若木または弱樹勢樹等で薬害の心配な方はアリエッティ C 水和剤に代えて、オーソサイド水和剤 80（45 日前まで、2 回）を散布してもよい。				
	④ カイガラムシ・（ツヤ光沢あり）（山際での発生が多い）の発生がある場合は、劇 スプラサイド水和剤 1,500 倍（収穫 14 日前まで、2 回）を加用する。				
	⑤ 樹勢の弱い園地は、展葉 6 枚と 9 枚頃にアミノメリット特青 500 倍を散布する。				
	⑥ 葉面散布剤は今回より、計 3 回（展葉 9 枚と開花 3 日前）散布を推奨。				

※隣接園（特に収穫期の作物）に飛散しないように注意してください。

※防除の際、隣接地がアスパラガスの場合は事前に園主へ連絡してください。

5月中下旬の管理について

①芽かき作業

芽かきは展葉3～4枚頃までには1度実施して下さい。芽数を整理して明るい園地づくりを！

②ガットサイドSの塗布

ガットサイドSの塗布時期です。コウモリガは5月に園内の雑草からぶどうの樹に移ります。

ガットサイドSを幹（地際部～30cm）に原液～1.5倍に希釈して利用して下さい。

併せて、園内の草刈りも実施すると効果的です。

③かん水

乾燥傾向の園が目立ってきております。土壌の乾燥は発芽不良や枯れ込みの原因になります。降雨や畑かんがない園については、若木を中心にたっぷりかん水を実施して下さい。

併せて、敷き藁を実施し乾燥防止に努めて下さい。

④カイガラムシ対策

近年園地でコナカイガラムシの発生が散見されます。コナカイガラムシ類が発生している園はすす病の発生や果房への侵入が心配されます。発生園はアルバリン顆粒水溶剤を1g当たり1mlの割合で混合し、主幹の粗皮を剥いだ部分に樹冠塗布して下さい。

（20～40g/1樹 幼果期まで但し、収穫30日前まで 1回）

ご不明な点はぶどう担当まで